

「令和3年度事務事業」

Ⅱ．事業目的の達成状況							
事業の成果や活動実績の測定							
11	成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 終了(予定)年度
	再編整備の進捗率	%		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和7年度
			目標値	7	17	33	100
			実績値	4	14		
	達成率	57%	82%				
当該指標を選定した理由		全体の再編整備工事完了目標に対する、各年度の工事完了の目標と実績をもって達成状況を確認するため					
目標値の設定根拠・算出方法		整備完了面積／整備計画面積×100					
12	活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
	業務・工事の入札発注件数	件		令和2年度	令和3年度	令和4年度	
			目標値	18	9	14	
			実績値	11	9		
	達成率	61%	100%				
当該指標を選定した理由		再編整備完成に向け、各年度の業務や工事の発注計画とその実績より、事業の取り組み状況を把握するため					
目標値の設定根拠・算出方法		設計業務及び工事（入札案件）の発注件数					

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	泉北ニュータウン駅前再編整備事業	事業番号	016-004
-------	------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト						※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）	
	項 目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度	
		決算	決算	当初予算	決算	当初予算	
	事業費（a）	288,229	493,344	834,498	640,767	1,596,004	
13	財源						
	国支出金	53,525	171,861	121,302	208,928	437,346	
	府支出金			6,000		15,000	
	市債	69,000	256,700	526,300	335,700	958,000	
	その他（ 寄付金、繰入金等 ）	1,525		14,500	3,890	50	
	受益者負担金(使用料、手数料等)			29,256			
	一般財源	164,179	64,783	137,140	92,249	185,608	
14	人件費（b）	48,600	49,200	36,900	36,900	36,900	
15	年間経費(c)=(a)+(b)	336,829	542,544	871,398	677,667	1,632,904	

事業費の内訳						(単位：千円)			
16	事業費内訳	項 目	年度	事業費	うち 一般財源	項 目	年度	事業費	うち 一般財源
		委託料（泉ヶ丘関係（泉ヶ丘公園を除く））	R3 決算	63,661	8,569	工事請負費（柵・美木多関係）	R3 決算	40,593	4,457
			R4 予算	74,113	15,867		R4 予算	481,465	34,597
		委託料（泉ヶ丘公園関係）	R3 決算	19,462	19,462	公有財産購入費（泉ヶ丘関係）	R3 決算	19,972	1,284
			R4 予算	47,100	21,950		R4 予算		
		委託料（柵・美木多、光明池関係）	R3 決算	4,587	3,827	負担金（泉ヶ丘関係）	R3 決算	7,291	1,691
			R4 予算	29,160	11,160		R4 予算	800	800
		使用料及び賃借料（泉ヶ丘関係）	R3 決算	1,820	356	その他（旅費、消耗品費、手数料等）	R3 決算	382	382
			R4 予算	3,296	2,996		R4 予算	5,550	5,440
		工事請負費（泉ヶ丘関係）	R3 決算	482,999	52,221		R3 決算		
R4 予算	954,520		92,798	R4 予算					

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費					
17	区 分		単位	令和2年度	令和3年度
	①	再編整備の整備計画面積	m ²	140,900	140,900
	②	上記①にかかる年間経費	千円	542,544	677,667
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）	円/単位	3,851	4,810
備考（算出についての説明等）		駅前再編整備の計画面積に対する各年度の決算額により単位当たりの経費を算出			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見	
18	駅前の安全・安心の確保及び利便性向上に向けた様々な都市基盤の整備に向け、前年度に引続き、関係者（地元、警察、バス事業者等）との協議・調整を進め、整備工事や設計を進めているが、新型コロナウイルス感染症予防対策による緊急事態宣言等により、関係者との協議や設計等業務に遅れが生じたことで、年度当初より事業に遅れを余儀なくされた。令和2年度からは道路改良工事に、令和3年度からは公園再整備工事に着手したことから経費の増額が見受けられた。今後事業の完了年度に向けては事業は工事が主となることから、経費の増加が見込まれる。なお、財源については、国庫補助金を確保する等、一般税源の縮減に努めている。
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）	
19	泉ヶ丘駅前においては、近畿大学医学部等の開設を見据え、駅からの安全・安心な歩行空間の確保に向けた道路拡幅・橋の架替工事や、地域の憩いの空間となる公園再整備に向けた設計・工事に取り組み、持続可能なまちをめざした社会資本の活用 に寄与した。 柵・美木多駅前においては、駅前周辺の新たな土地利用や地域課題に対応すべく、関係者（地元・警察・交通事業者）と協議・調整を重ねながら、設計作業に取り組み北側広場工事に着手するなど、駅前の更なる活性化や利便性向上に繋がる駅前広場再編を進めており、持続的なまちをめざした社会資本の活用 に寄与した。 光明池駅前においては、基本方針策定に向け、基礎データや駅前地域利用者アンケートにより現況整理を行い、駅前地域に対するニーズ等を把握した。 本事業により、安全・快適な歩行空間の拡充や人々の賑わい、回遊性の創出など、多様なライフスタイルに応じた駅前エリアの機能再編により、基本計画等のKPIの目標達成に寄与している。